

⑫ 公開実用新案公報(U)

平4-77554

⑤ Int. Cl.⁵B 65 H 31/36
39/11

識別記号

J

庁内整理番号

8712-3F
9037-3F

⑬ 公開 平成4年(1992)7月7日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 考案の名称 用紙揃え装置

⑰ 実 願 平2-119442

⑱ 出 願 平2(1990)11月16日

⑲ 考 案 者 沢 野 隆 神奈川県海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社
海老名事業所内

⑲ 考 案 者 土 屋 範 芳 神奈川県海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社
海老名事業所内

⑲ 考 案 者 田 村 喜 彦 神奈川県海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社
海老名事業所内

⑲ 考 案 者 倉 岡 一 神奈川県海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社
海老名事業所内

⑲ 考 案 者 佐 川 滝 三 神奈川県海老名市本郷2274番地 富士ゼロックス株式会社
海老名事業所内

⑳ 出 願 人 富士ゼロックス株式会 東京都港区赤坂3丁目3番5号
社

㉑ 代 理 人 弁理士 中 村 稔 外7名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

水平面に対して傾斜角度を有して配置されたトレイと、

前記トレイ上方まで用紙を給送し、前記トレイ上に該用紙を落下させる給送手段と、

前記トレイ上に設けられ、前記トレイ上に落下した用紙を前記トレイの下端部まで送る用紙揃えローラーとからなる用紙揃え装置において、

前記トレイ上に落下した用紙に上方から接触する第一位置と、該第一位置の上方にあつて前記トレイ上に落下した用紙とは接触しない第二位置の間を移動することができる補助ローラーと、

用紙が前記トレイ上に落下したことを検知し、検知信号を発する検知手段と、

前記検知手段から前記検知信号を受けて、前記補助ローラーを前記第一位置に移動させ、該補助

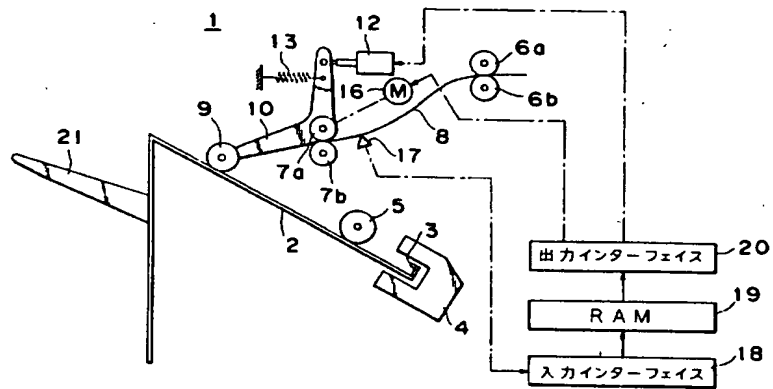
ローラーを用紙が前記トレイの下端部に送られる方向に所定時間だけ回転させ、該所定時間経過後に該補助ローラーを前記第二位置に移動させる制御手段と備えることを特徴とする用紙揃え装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る用紙揃え装置の概略図、第2図は概略的な斜視図である。

符号の説明、1……紙揃え装置、2……紙揃えトレイ、3……ストツパ、4……ステーブラー、5……紙揃えロール、6a, 6b, 7a, 7b……搬送ロール、8……搬送路、9……補助ロール、10……レバー、12……ソレノイド、13……引張バネ、16……モーター、17……用紙検知センサ、18……入力インターフェイス、19……RAM、20……出力インターフェイス、21……スタッカー。

第1図



第2図

